

1. 件 名：日本原子力研究開発機構新型転換炉原型炉ふげんの事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和4年10月17日 13:30～14:30

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

澤村防災専門官

(以下、テレビ会議システムによる出席)

蔦澤防災専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

新型転換炉原型炉ふげん 安全・品質保証部 次長 他6名

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構から、令和4年9月20日に実施した同法人新型転換炉原型炉ふげんの原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、保安検査官室へのFAX送信が配線の老朽化により不通だったことを踏まえて定期点検を実施すること、及び地震等の大規模災害時はリエゾン派遣を柔軟に実施できるよう検討することを伝えた。併せて改善が必要となる事項については、具体的な対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

日本原子力研究開発機構から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：資料1 令和4年度 新型転換炉原型炉ふげん総合防災訓練における課題対応について（案）（日本原子力研究開発機構）